

2015年度北海道新幹線（仮称）「奥津軽いまべつ駅」開業！

平成25年

8月号

589

- 青森今別会総会ほか… 1
- 町の話… 2
- 議会だより… 3～5
- お知らせ… 6～7
- 町の元気な子どもたちほか… 8

広報 いまべつ

発行/青森県今別町 編集/企画課 ☎ 0174(35)3012 FAX 0174(35)2298 今別町ホームページアドレス <http://www.town.imabetsu.lg.jp/>

青森今別会総会

7月13日、青森市「ラ・プラス青い森」において、青森今別会（嶋中一会長）総会が開催されました。この会は青森市に在住する今別町出身者及び、今別町に関係の深い方々で組織され、年に何回か会員相互の親睦を深めている会です。今回の総会には、今別町長をはじめ、県・町関係者も参加しました。会長からは「会員を増やし、ふるさと今別町の発展に、協力していきたい」と挨拶の後、町長からは「新幹線開業に向けて、アクションプラン・観光応援隊など各方面で努力を重ねてまいります。荒馬まつり・秋まつりには、ぜひ来町して町を盛り上げてください」と祝辞がありました。議案審議を終えてから、町商工会青年部 本郷康二部長から、「今別町再開発ツアー」に関する報告及び今後の取り組みについて、県地域支援副室長の助言を得ながら発表があり、その後の親睦会でも会員の皆さんから、故郷に対する思いと期待の声が聞かれました。



挨拶をする嶋中会長(右)と小鹿町長



故郷の思い出話で盛り上がる親睦会



町再開発ツアーについて発表した本郷部長(左)と助言者 神副室長

たんざくに願いをこめて

子ども教室・今別保育園
なかやま荘・ふれあいの里

6月15日、中央公民館において子ども教室の児童たちが、こどもの会の皆さんと一緒に、一足早い七夕飾りを作りました。7月5日には、今別保育園で七夕集会を行い、7月7日には、なかやま荘、ふれあいの里で、七夕の会を開催しました。なかやま荘では北高今別校舎の高校生や、こどもの会の皆さんが読み聞かせをしたり、歌を歌ったりして楽しみました。ふれあいの里では、歌を歌ったり紙芝居を見て、織姫と彦星に思いをこめていました。それぞれの施設や団体では、「ケーキ屋さんになりたい」「ゲームができますように」「自転車に乗れるようになりますように」「お医者さんになりたい」「健康でいられますように」「病気が悪くならないように」「たまにはあつちやに会いたい」など、それぞれの願いを込めたたんざくを笹に飾り付けていました。



天の川もきれいになりました (今別保育園)



仲良く笹飾りをつくりました (子ども教室)



七夕集会での記念写真 (ふれあいの里)



輪つなぎをきれいに飾ります (なかやま荘)



元気の挨拶から始まる楽しい一日



学校支援ボランティアの方々、今別小学校・今別中学校を対象に毎月行っている朝のあいさつ運動です。今別中学校では5年目。今別小学校では4年目となりました。今年度は4月から7月まで4回ずつ行っていますが、児童や生徒たちと直接ふれあって、元気な挨拶が返ってくるのがうれしく、毎月のお楽しみになっているとボランティアの方々から話していました。今月は27日に小学校から、翌日には中学校から、ボランティアの方々元気な挨拶が聞こえる予定です。

朝のあいさつ運動 学校支援ボランティア

ゲートボールで交流会



少々緊張ぎみの選手宣誓



真剣にねらいを定めて・・・

7月19日、海峡あすなろ公園において「知内町・今別町交流親善ゲートボール大会」が開催されました。平成元年から行われている交流会は今回で25回目となり、参加者は生き生きとゲームに参加していました。「毎年元気で会えることが何よりも幸せです」「ゲームの勝敗より、交流を深めることが大事」と話していた皆さんも、ゲームが始まると、大きな声でそれぞれのチームに声をかけたり、アドバイスをしながらいよいよゲートボールを楽しんでいました。

憩いのひと時 (キクの会)



保健大学の実習生に血圧を測ってもらう皆さん



一人世帯の方々の、食事を楽しむひと時

7月3日今別町開発センターにおいて、一人世帯お年寄りの昼食会が行われました。社会福祉協議会の太田邦彦会長が「元気な姿を見ると安心します。楽しんでいって下さい」と挨拶をした後、外ヶ浜警察署員から、もうけ話詐欺の話と、交通事故被害者遺族の手記の朗読を聞きました。次に保健大学の実習生から、熱中症の予防について説明を受け、ボランティアの方々の作った手作り弁当をほおぼりながら、楽しく有意義な一日を過ごしました。

今別校舎フェンシング 入賞



団体戦3位入賞



見事な剣さばき

6月22日～24日まで山形県米沢市営体育館において、フェンシング東北大会が行われ、今別校舎フェンシング部は、男子団体戦で3位となったほか、個人戦では加藤優弥選手がエペで3位、フルールで5位の成績を納めました。8月3日からのインターハイ(大分県)では団体戦に出場します。町民の皆さまの応援をよろしくお願ひします。

観光応援隊って な～に



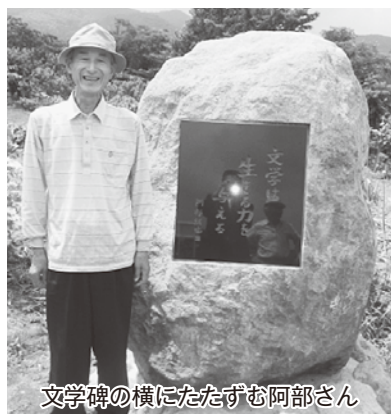
町歩きをしながら、ガイドの練習



五所川原ひえ神社の鳥居の前で

今別町を訪れる観光客に対し、史跡・名所・施設等を案内することを目的として、平成24年5月に組織された「今別町観光応援隊」(山内和子会長)が、2年目に入り、北海道新幹線開業に向けて観光客をお迎えし、おもてなしをするための実践練習に取り組んでいます。公私ともに忙しい中、一生懸命頑張っている観光応援隊の皆さんの活動風景を紹介します。

紹介します 今別出身 阿部 誠也さん



文学碑の横にたたずむ阿部さん

今別町出身の阿部誠也さん(77歳)の文学碑が弘前市石川地区の「文学の丘」に建立され6月30日に除幕式が行われました。阿部さんの碑は『文学は生きる力を与える』と刻字されたもの。青春時代に島崎藤村の小説『破壊』に力づけられ、「自分が今あるのも文学のおかげです。自分の力にして大いに書いていきたい」と抱負を語りました。この碑は、日本民主主義文学会弘前支部が建立したもので、同支部の発展に尽くした功労として建てられました。現在弘前ペンクラブ副会長を務める阿部さんの代表作として、『燃える津軽 小説津川武一』『津軽海峡 小説淡谷悠蔵青春伝』などがあります。

たのしい水泳教室 (今別小学校)



説明をよく聞いて泳ぐぞ～



なかなか前に進みません



顔を水につける練習です



6月13日、青森市古川市民センターにおいて、今別小学校児童の水泳教室が行われました。1・2年生、3・4年生、5・6年生に分かれ、水泳指導員や今別小先生方の指導を受け、とても楽しく水に親しむことができました。特に6年生は最後の水泳教室とあって、みんな真剣に取り組んでいました。

議会だより

発行/東津軽郡今別町議会
編集/議会広報委員会

No.176

第408回定例会

第408回定例会が平成25年6月6日招集され、12日までの7日間の会期で開催されました。

提案された議案は、報告1件、専決報告8件、平成25年度補正予算7件、条例3件、その他2件、人事案件1件のあわせて22議案で、いずれも原案どおり承認、可決、同意し、閉会した。

人 事

○今別町教育委員会委員の任命について
田邊春作氏(75歳 今別)の再任命について同意されました。

報 告

○平成24年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

条 例 関 係

○今別町乳幼児医療費給付に関する条例の一部改正

乳幼児医療費の無償化を中学校まで拡充するため、今別町乳幼児医療費給付に関する条例の一部を改正するためのもの。

○今別町半島振興対策実施地域に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正

租税特別措置法の一部改正に伴い、今別町半島振興対策実施地域に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正するためのもの。

○今別町過疎地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正

租税特別措置法の一部改正に伴い、今別町過疎地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正するためのもの。

そ の 他

○青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更について

構成団体である黒石地区消防事務組合が平成25年6月30日をもって解散することに伴い、青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更について関係地方公共団体と協議する必要があるため、地方自治法第286条第1項及び同法第290条の規定に基づき、議会の議決を要するもの。

○青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更について

構成団体である黒石地区消防事務組合が平成25年6月30日をもって解散することに伴い、青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更について関係地方公共団体と協議する必要があるため、地方自治法第286条第1項及び同法第290条の規定に基づき、議会の議決を要するもの。

○平成24年度今別町一般会計補正予算

歳出に減債基金積立金35,000千円

円など44,681千円を追加し、予算総額を2,774,921千円としたもの。

○平成24年度今別町国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算

歳入に高額医療費共同事業負担金2,246千円など4,596千円を減額し、予算総額を612,998千円としたもの。

○平成24年度今別町介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算

歳出に施設介護サービス給付費2,469千円など1,058千円を追加し、予算総額を433,965千円としたもの。

○平成24年度今別町簡易水道特別会計補正予算

歳入歳出にそれぞれ454千円を減額し、予算総額を151,099千円としたもの。

○今別町税条例の一部を改正する条例について

地方税法の改正によるもの。

○今別町国民健康保険条例の一部を改正する条例について

国民健康保険法施行令の改正によるもの。

○今別町半島振興対策実施地域に係る固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例について

半島振興法の改正によるもの。

○平成25年度今別町一般会計補正予算

歳出に地域環境整備助成金9,049千円など20,290千円を追加し、予算総額を2,874,029千円としたもの。

○「所得税法第56条廃止を求める意見書」を国への提出を求める請願書

〔採択〕

○「社会保障制度改革推進法」の廃止を求める意見書の提出に関する請願書

〔採択〕

○平成25年度一般会計及び特別会計補正予算について可決されました。

(単位：千円)

補正予算の概要

会 計 名	補正額	補正後の額	補正の主なもの
一般会計	46,101	2,920,130	無線システム普及支援事業交付金 11,459 小中学生医療費給付金 3,500 青年就農給付金事業補助金 4,500
国保(事業勘定)	3,141	579,541	職員給与等調整
国保(診療施設勘定)	3,028	151,900	職員給与等調整
後期高齢者医療	118	49,735	職員給与等調整
介護(保険事業)	498	420,734	職員給与等調整
介護(サービス事業)	1,605	18,519	福祉車両購入費 1,296
簡易水道事業	176	135,144	職員給与等調整

第409回臨時会

平成25年6月27日、第409回臨時会が招集され、議案5件を原案どおり可決し閉会しました。

条 例 関 係

○今別町職員の給与の臨時特例に関する条例の制定について

平成24年2月29日付け国家公務員の給与の改定及び臨時特例に関する法律に基づく国家公務員の給与減額支給措置を踏まえ、職員の給与の支給額を減ずるため

補正予算の概要

(単位：千円)

会 計 名	補正額	補正後の額	補正の主なもの
一般会計	62,053	2,982,183	国民健康保険特別会計事業勘定繰出金 25,000 工事請負費(村元・大開) 7,600 財政調整基金積立金 28,000
国保(診療施設勘定)	25,000	176,900	医師報酬 △12,900 職員手当等 18,660 備品購入費(超音波・内視鏡) 12,474

○今別町職員の給与に関する条例の一部を改正
今別町国民健康保険診療所医師の採用に伴い、今別町職員の給与に関する条例第4条第1項に医療職給料表(1)を加えるためのもの。
○今別町国民健康保険診療所医師の給与等に関する条例の一部を改正
今別町国民健康保険診療所医師の採用に伴い、今別町国民健康保険診療所医師の給与等に関する条例の一部を改正するためのもの。
○平成25年度一般会計及び特別会計補正予算について可決されました。



小鹿 勉 議員

○山村広場グラウンドの補修・整備について

山村広場のグラウンドについては、主に今別中学校の野球部が使っているようです。内野は土が風に飛び、下の排水のための石が出ています。そのため、生徒たちは擦り傷が絶えないそうです。外野は雑草が生え、プレーにも支障があるそうです。早急に補修・整備をする計画はあるのか。

教育課長

日頃の部員の頑張りに拍手を送り、親の会のご協力に感謝申し上げます。現在、山村広場のグラウンドについては、今別中学校野球部の部活動に使用されており、雑草の処理など通常の維持管理については、使用者側をお願いしているところですが、生徒数の減少により部員数も少なく、外野の雑草処理までは手が回らないのが現状のようです。先日、草刈りを行いました。現場の状況を確認しながら、効果的な雑草の処理に努めたいと思いますので、ご理解いただきたいと思っております。

教育課長

ご指摘のように、グラウンドの特に内野部分は、土が風に飛ばされて、これまでも整備してきたところですが、現状を確認した所、かなり低くなってきているため、部分的な整備を考えておりますので、ご理解いただきたいと思います。

富士直治 議員

○清川上流地区整備工事について

平成24年度末から清川下流地区の水路整備が始まりました。稲作農家にとっては安定的な水量確保と適切な排水のための用排水路の整備は必要不可欠です。更に、当該地区では取水箇所から流末までの距離が長く、1本の水路に対する受益面積も広いように感じます。

産業建設課長

平成24年度に調査設計及び国への申請が完了しております。今年度は、測量・実施設計の予定です。工事については、平成26年度に着工、完成予定となっております。

産業建設課長

(2)現在使われている水路で、埋設管路部分で屈曲し、内部にゴミ等がつまり、水流を妨げる不具合が生じている箇所があるが、整備後は、適正に改善されるのか。

産業建設課長

(3)今回の整備事業を受益者である農家に、工事内容や時期等を説明会等を開いて、周知はなされているか。

事前に説明会を開催し関係者の意見、要望を聞きながら実施設計に反映させたいと考えております。

○水田の基盤整備事業について

最近では、国や県の農家に対する政策が変化してきています。農家所得の向上を目的とした戸別所得補償から農地を農地として維持する支援策、担い手の育成のための新規就農者への援助、耕作放棄地の再利用など、日本の農業を取り巻く環境は新たな局面を迎えていると思えます。

産業建設課長

(1)わが町では、水田の基盤整備、圃場整備の計画はあるか。

圃場整備事業は数年前にも農業者との間で話し合われ、受益者負担が多いことから賛成者が少なく、取りやめになりました。現在は、高齢化と後継者不足から耕作放棄地が増え、水稲面積が減少はしていますが、町の認定農業者の方々の頑張りと、現状維持の面積を保っているのが実情であります。

町では、現在、整備計画はありませんが認定農業者や田んぼの所有者からの意見を聞きながら将来の農業を考えていきたいと思っております。

産業建設課長

(2)休耕田、コメの生産調整に伴う減反政策地を再利用・再編成し、圃場整備できないか。

ご質問の休耕田は水田として再利用できるかについては、作付けできる条件が、整っている休耕田であれば耕作は可能と考えられます。また、再編成、圃場整備については、認定農業者や田んぼの

所有者からの意見を聞きながら将来の農業を考えていきたいと思っております。

産業建設課長

(3)稲作を中心とした1次産業の活性化をどう援助、推進していくか。

1次産業の高齢化や後継者不足は全国的なものとなっておりますが、国では、この問題を解決するための政策として、昨年度人と農地の問題解決に向けて地域の将来に向けたプラン作りの策定を進めて参りました。

当町においても、この施策で新たに農業を始めた青年の方には、「就農給付金」が給付されることから、数名の方から申込みがあり給付が決定しております。また、「農地集積への支援」として出し、手に対する支援や受け手に対する支援も行い耕作放棄地を出さない対策が取られています。

県でも昨年度から地域の担い手の取組を支援、補助する施策として「担い手育成システム確立事業」を創設しました。当町でもこの支援事業で、認定農業者を中心とした野菜の生産、販売強化、加工品や特産品の開発と商品化等に対して取り組んでおります。

今後も、担い手の認定農業者と新規就農者の農業経営の安定を目指し、環境を整えて、引き続き取組みを進めて参りたいと考えていますので、ご理解をお願いします。

入江 奨 議員

○住宅リフォーム助成制度について

これまで議会で3回取り上げてきましたが、今回取り上げた最大の理由は、今別町の経済の活性化と雇用の確保をいかに実現するかと、そして、この助成制度への多くの町民の要望が寄せられているからであります。住宅リフォーム助成制度は、全建築総連の調査によると、2013年5月8日現在で、6県566

の市区町村に拡がりを見せており、単独でこの制度を実施する町村が増えているのも特徴です。最近の住宅リフォーム助成制度は屋根や外壁の張替えや塗装、台所や風呂等の水回り、畳の張替えや断熱ガラス工事など幅広い修繕や改善に、一定額を補助しています。住民の要求に合致し、町の業者の仕事おこしに役立ち、各市町村の経済の活性化と雇用確保につながっています。

(1)この制度を実施している市町村は県下でいくつあるのか市町村名をあげてください。

町長

住宅リフォームの件であります。町で住まいの快適さと町のより良い環境を造るため、更に町の活性化を考えて、平成16年度から合併浄化槽の補助制度を限り、1件当たり約50万円を助成し大変喜ばれている処であります。

これは、県内で最初のことであり、ある町でもこの制度をやりたいと相談を受けた経緯があります。

この制度は現実的であり、リフォーム制度よりも合理性に優れているものと考え、持続しながらリフォームの件を考えている訳であります。詳しいことは担当の方から説明させます。

産業建設課長

昨年度の6月議会で答弁しておりますが、制度については、県補助支援事業とほぼ同じですが、単独支援事業は要件や制約が少ないと言うことであります。また、実施している市町村については、青森市、弘前市、五所川原市、三沢市、七戸町、東北町、南部町、平内町の8市町村で青森県内では、昨年度と変わりございません。

(2)この制度を実施している市町村では、経済の活性化と雇用の確保にどのよう役立っているか実績を紹介して下さい。

産業建設課長

平成24年度に、青森市では、456件に助成金を交付しております。同事業の経済効果については、市内の住宅リフォーム需要の増加が工事額全体を押し上げる効果があったかどうかは不明としつつも、影響はあったと推測される見方を示しております。

しかし、業者の収入や税収が増えたとの情報はありません。また、他市町村についても、経済の活性化に大いに役立つたかは不明でございます。

質問 (3)他町村で実施している制度を参考に町の商工会と連携しながら、この制度の条例化し、町の経済の活性化と雇用の確保を政治の力で進めていくべきではないかと思うが、答弁を求めます。

産業建設課長

県補助支援事業の「安全安心住宅リフォーム促進支援事業」の補助金交付要綱は25年3月に設置済みであります。これを受けて、7月1日からの補助金申請受付開始の毎戸チラシを配布したところでございます。

町では、現在、浄化槽設置整備事業補助金として町単独で、30万円を上乗せして助成しています。これは、単独の住宅リフォーム支援事業と捉え、助成してまいりますのでご理解をお願いします。

○猿被害対策について

これまでも議会で2回質問しましたが、昨年のサルの被害が過去最大でした。今別町において本格的なサル被害対策の見直しについて考えてみたいと思います。

質問 (1)今年のサル被害対策について、実効ある方法についての考えがあるのか。

産業建設課長

ご質問のとおり、当町のみならず、これまで被害がなかった蓬田村でも被害が開始し、年々サル被害が広範囲に及んでいます。このことから今年度は、外ヶ浜町、蓬田村、今別町の3町村連携で、サルの個体数調整のため補助金を活用しながら、生息調査を行うこととしております。これは、サルを捕獲し発信器を付け行動範囲と個体数を調査するものであります。これにより、事前の行動の把握と個体数の調整が可能となります。サルの行動範囲も拡大していることから、近隣町村で連携し情報交換しながら被害対策を進めて参りたいと考えています。

質問 (2)町でサル被害がある各地区に無料で配っているサル対策用ロケット花火ですが、無料とまでは、半額でもいいので、この花火を手に入れることができるか。この花火は効果的ですか。

産業建設課長

ご質問のとおり、ロケット花火は今別町鳥獣被害防止対策協議会が購入し、各地区へ無償配布を行っています。

農家の人たちが直接、販売業者から手に入れることも可能ですが、半額の値段での提供は無理と思われまますのでご理解をお願いします。

質問 (3)鳥獣被害対策用の国や県の補助金を活用できる方法はあれば、猟友会の方の畑の収穫期間だけでも、嘱託職員として採用し、サル被害から農家を守る体制をつくるべきではないか。県や国の補助金がなくても、他町村と連携し、町単独でもやるべきではないか。

産業建設課長

国の補助金については、ソフト事業とハード事業がありますが、実質的な捕獲、追い払いなどの人件費は対象外となります。

また、猟友会の会員も高齢化とともに年々減少していることと、当町と外ヶ浜

町の猟友会が同じこともあり、負担が年々増加しており、苦慮しているのが実情であります。

現在、単独事業で猟友会の会員を実施隊に委嘱し、被害対策事業及びその他関連業務の推進を図っておりますのでご理解をお願いします。

○大泊地区の神社の道路の整備について

質問 (1)これはすでに4月町長から400万円予算で補修工事道路の整備を行う計画がされていますが、道路修繕の図面ができましたら、地元で説明会をやってほしいと地域住民から要望が出されています。

住民が使いやすい道路にするため、説明会を必ず開くことができないか。

産業建設課長

ご質問の道路については、5月22日に大泊地区総代と現場を確認しながら、要望を聞いたところであります。

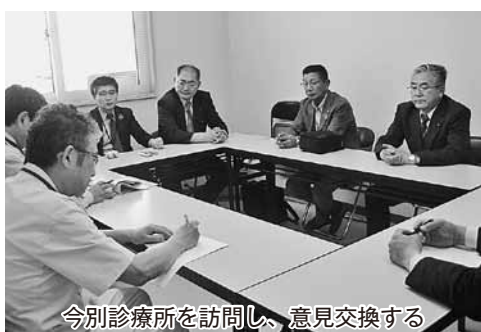
入札は、6月7日に終わっておりますので、着工前に大泊地区と協議しながら進めて参りたいと思っております。

両常任委員会及び特別委員会開催

特別委員会開催

5月8日、総務文教常任委員会・産業建設常任委員会及び北海道新幹線開業促進特別委員会

会が開催され、各関係課から平成25年度の重点事項並びに事業計画について説明を受け、関係施設等を訪問し意見交換を行いました。



今別診療所を訪問し、意見交換する



今別中学校を訪問し、意見交換する



今別小学校を訪問し、意見交換する



鉄道支援機構から説明を受ける

議会の動き

4月

- 2日 鉄道運輸機構青森新幹線建設局表敬訪問
- 19日 例月出納検査
- 23日 議会広報委員会
- 25日～26日 JR北海道札幌本社へ新駅名要望

5月

- 8日 総務文教常任委員会・産業建設常任委員会・北海道新幹線開業促進特別委員会
- 9日～10日 青森県選出国議員へ北海道新幹線青函供用問題等に関する要望（陳情）
- 12日 海峡春まつり
- 14日 東津軽郡町村監査委員協議会役員会
- 20日 例月出納検査
- 22日 議会事務局職員研修会
- 24日 東津軽郡町村監査委員協議会総会
- 26日 今別小学校運動会
- 31日～1日 東郡町村議長会総会

6月

- 3日 県町村議長会臨時総会
- 4日 新幹線駅舎安全祈願祭・総務文教常任委員会・議会運営委員会
- 6日～12日 第408回定例会
- 20日 例月出納検査・植樹祭
- 26日 議会運営委員会
- 27日 第409回臨時会

編集後記

この度、7月2日から7月4日の2泊3日の日程で、全議員による、江差町、大間町、佐井村を訪問し、3町村とも地元の資源と歴史を活用した観光のあり方と町おこしを学んできました。

議会広報副委員長 入江 奨

今別診療所からのお知らせ

超音波検査
胃カメラによる検査
視診・触診による乳がん検診

を始めました。
ご希望される方はお気軽に相談
してください。



献血にご協力お願いします

日程：平成25年8月21日（水）献血手帳をお忘れなく

時間	場所	採血区分
午前10:00～午前11:30	今別町開発センター	200ml・400ml
午後 1:00～午後 3:30	今別町中央公民館	200ml・400ml

こんにちは。保健師です。
～すすめよう 健康いまべつ21～

高齢者に多い熱中症

1年でいちばん暑い時期となりました。この時期よく耳にする**熱中症**。自分には関係ないと思うかもしれませんが、毎年多くの方が熱中症となり、時には死亡する例もあります。危険を伴う熱中症。特に高齢者に毎年死亡例が多く見られています。ひとりひとりが熱中症の正しい知識を持ち、自分や周りの人にも注意をし、予防を呼びかけあって、熱中症を防ぎましょう。



熱中症患者のおよそ半数は高齢者（65歳以上）です

高齢者の方は、体温を調節する機能が弱くなってくるため、早めの対応が必要です。みなさんにも思い当たることはありませんか？

●こまめに水分をとっていますか？

高齢者の方は、のどの渇きを感じにくくなっています。気づいた時には脱水状態になっていることも。高齢者の方はトイレに行くのが面倒だと水分を控える方も。それは危険です。

普段から、こまめに水分は補給しましょう。



●暑さに強いから大丈夫ですか？

暑い日に畑や庭仕事に夢中になり、ついつい頑張りすぎることはないですか。暑い日にはあまり長時間の作業は避け、日陰を利用して休むようにしましょう。



●エアコンを上手に使っていますか？

エアコンは体に悪いと思われている方もありますが、部屋の温度を適温に保つためにも、暑い時には上手に利用することも必要です。直接体に風が当たらないよう、工夫をしましょう。

●部屋の中なら大丈夫だと思っていますか？

熱中症は室内や夜間でも発症しています。温度と熱気がこもり、知らぬ間に熱中症になるのです。換気をして外の空気を上手に取り込む、必要に応じてエアコンを使用するなど、部屋に熱がこもらないように注意しましょう。

後期高齢者医療制度の運営に関する『運営懇談会』委員を公募します

- ◎職務 後期高齢者医療制度の運営に関する意見・提案を行っていただきます。
- ◎任期 委嘱の日から2年間
- ◎応募資格 県内在住40歳以上の方で、平日昼間青森市での会議に出席できる方
- ◎募集人員 8人（応募者の中から選考により決定）
 - ①被保険者 6人
 - ②65歳以上障害認定の被保険者 1人
 - ③後期高齢者医療以外の医療保険被保険者 1人
- ◎応募方法 応募用紙及び「後期高齢者医療制度に関する意見（400字程度）」を提出
- ◎応募期間 平成25年9月2日（月）～24日（火）
- ◎謝礼等 会議1回の出席につき謝礼5,000円及び交通費（公共交通機関利用実費相当額）
- ◎応募用紙等の配布、お問合せ先
今別町役場町民福祉課町民窓口
☎35-3003
青森県後期高齢者医療広域連合 総務課
☎017-721-3821
ホームページ <http://www.aomori-kouikirengou.jp/>

税務署からのお知らせ

【個人事業者の消費税中間申告】

個人事業者の方で、平成24年分の確定消費税額（地方消費税額は含みません）が48万円を超える方は、消費税及び地方消費税の中間申告と納税が必要です。

中間申告の方法は、前年実績による中間申告と仮決算に基づく中間申告の2つがあります。

なお、確定消費税額に応じて、中間申告・納付の回数異なります。これらの詳しい内容は、国税庁ホームページをご覧ください。

国税庁ホームページ www.nta.go.jp

【個人事業税の納付について】

個人事業税は、一定の事業を行う個人に対し、原則として前年の所得をもとに課税される県税です。地域県民局県税部から送付される納税通知書により、8月と11月の2期に分けて納税していただきますので、期限内に金融機関・コンビニエンスストアで納めてください。

また、口座振替もできますので、納税者本人の通帳と預金届出印を持参のうえ、取扱い金融機関・地域県民局県税部にお申込み下さい。

【問合せ先】青東地域県民局県税部 課税第一課
電話 017-734-9976

今別町ふれあい福祉センター 8月の相談日のご案内

一般相談、日常のあらゆる心配ごと・・・など

相談種別	相談日	相談時間	相談員
生活一般相談	8月7日(水)・21日(水)	10:00～11:30	生活一般相談員
電話相談	毎週月曜日～金曜日	10:00～17:00	社協職員

※土、日及び祝祭日は対応できませんのでよろしくお願い致します。

専門相談 専門相談員による相談

相談種別	相談内容	相談日	相談時間	相談員
法律相談	借金、離婚、財産相談、土地登記に関する相談	8月13日(火)	13:30～15:30	司法書士

※相談を予定している方は、事前に予約をお願いします。当日の来所は電話でお知らせ願います。また、今月の専門相談は法律相談だけです。

【問合せ先】今別町社会福祉協議会 ☎35-3081

外国人の方についても、住基ネットの運用が開始されます

平成25年7月8日より外国人住民の方にも「住基ネット」(住民基本台帳ネットワークシステム)の運用が開始されました。

これにより、外国人住民の方も、以下のサービスを受けることができますようになりました。なお、運用開始にあたっては、外国人住民の方が手続きを行う必要はありません。

●住民票コードが付番されます

日本人住民の方と同じように、住民票コード(「住基ネット」における本人確認を行うにあたって必要な無作為の11桁の番号)が付番されます。

運用開始後、外国人住民の方へ住民票コード通知表を順次送付します。一部の行政事務において、住民票コードの記載を求められることがありますので、大切に保管してください。

●「住基カード」が交付可能になります

「住基カード」とは、セキュリティに優れたICカードで、「写真つき住基カード」は公的な身分証明書としても使えます。また、カード所有者は転入届の特例が受けられ、引っ越しの際、転出証明書が不要となります。

さらには、カードに電子証明書を格納することで、一部の行政事務においてインターネット申請ができるようになります。なお、カード取得には7月8日以降に住民登録をしている市町村で申請が必要で、手数料がかかります。

●広域住民票の交付が受けられます

住民票の写しは通常、住民登録をしている市町村でしか交付を受けることができませんが、本人及び同じ世帯の方の住民票の写しについて、他市町村の窓口でも交付を受けることができます。

国民年金保険料免除等の申請について

保険料が納め忘れの状態、万一、障害や死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられない場合があります。

経済的な理由等で国民年金保険料を納付することが困難な場合には、保険料の納付が免除・猶予となる「保険料免除制度」や「若年者(30歳未満)納付猶予制度」がありますので、住民登録をしている町役場の国民年金担当窓口で手続きをしてください。申請書は窓口へ備えてあります。

平成25年度の免除等の受付は平成25年7月1日から開始され、平成25年7月分から平成26年6月分までの期間を対象として審査をおこないます。

ただし、平成25年7月に申請する場合は、平成24年7月分から平成25年6月分までの期間(前一年間分)についても申請することができますので、前一年間分の免除等も併せて申請される場合は、申請書を2枚提出されるようお願いいたします。

《問合せ先》町民福祉課町民 ☎ 35-3003

造林補助金制度をご存知ですか

皆さんの貴重な財産である森林は、豊かな水を育み、土砂災害を防ぐ等様々な公益的機能を持っています。この機能を十二分に発揮させるためには、定期的な手入れが必要です。

そこで県では、森林所有者の経済的負担を軽減するために、経費の一部について補助を行っています。

▼補助対象：植栽、下刈、除伐、間伐、枝打ちなど

▼補助金額例(スギ林、1ヘクタール)

①下刈(10年生まで)

標準的な経費・・・103,700円・補助金額・・・70,516円

負担金額・・・33,184円

②除伐(25年生まで)

刈払機・チェーンソー使用の場合

標準的な経費・・・150,810円・補助金額・・・102,551円

負担金額・・・48,259円

※補助金額は面積や傾斜などの条件によって変わります。

なお、詳細については下記にお問い合わせください。

《問合せ先》青東地域県民局林業振興課 ☎017-734-9962

森林組合あおもり ☎017-739-1310



青森県河川砂防課からのお知らせ

河川内の樹木を自ら伐採して利用したい方はご連絡ください。

県では、河川管理上支障となる河川内の雑木を伐採し、河川管理に努めていますが、多くの費用を要することに加え、近年ニセアカシアのように繁殖力の強い外来種が繁茂し、十分に処理できていない実態があります。

お住まいの周辺などで、河川内の雑木が繁茂しているところがあり、

・河川内の雑木を伐採し「河川環境を美化」したい

・伐採した「雑木を利用」したい

など、ご自身で河川内の雑木伐採を行いたい方は

下記までご連絡ください。



詳しくは青森県庁ホームページ

<http://www.pref.aomori.lg.jp/nature/kankyo/2013zatuboku.html>

へアクセスし、「雑木伐採」を検索。

《問合せ先》県土整備部 河川砂防課 企画・防災グループ

TEL017-734-9662

平成25年度

今別町成人式開催のお知らせ

日時 平成25年8月15日(木) 午前9時から

開催場所 今別町中央公民館

対象者 平成5年4月2日

～平成6年4月1日までに生まれた方

《今別》・岩渕 雄士 ・川浪 光輝 ・島中 優至
・高橋 勇樹 ・藤田 程 ・平山 遼
・阿部 篤子 ・大澤 美穂 ・佐渡 継美
・濱田 実子 ・上野 亜来 (旧姓 宮本)
・森田 芽衣

《浜名》・坂本 裕斗 ・工藤 晴香

《大川平》・明田 龍太 ・蛭名 優介 ・平山 純

・相内 千穂

《二股》・秋田 純 ・村川 翔太 ・相内 幸香

《村元》・小鹿 順子 ・宮本 有咲

《山崎》・太田 諒 ・澤田 悠太 ・島中 翔平

《大泊》・木村 元気

《奥平部》・山田 摩耶

※名前のもれている方がありましたら、今別町教育委員会 ☎35-2157へお知らせください。

青森北高校今別校舎・今別中学校・三厩中学校合同

弘前大学フィルハーモニー管弦楽団コンサート開催

日時：平成25年8月30日(金)

午後1時40分～2時50分

場所：青森北高校今別校舎 第一体育館

演奏：弘前大学フィルハーモニー管弦楽団(約70名)

曲目：おどるねこ

花のワルツ

天国と地獄

木星

海の見える街(ジブリアニメ)

*楽器紹介(管・打・弦)

※・入場無料。

生徒玄関より午後1時30分までに入場下さい。

(スリッパ・ビニール袋を用意いたします)

・5名以上でご来場の際は、事前に下記までご連絡下さい。

《問合せ先》青森県立青森北高等学校今別校舎

TEL 35-2024



イマダス

まちの行事予定

(8/1~9/10)

※行事予定名・開催場所・担当を掲載しています。

8/4 (日)	荒馬まつり《さざなみ公園》(～7日) 県民体育大会 (ゲートボール)	観光協会 教育
8 (木)	集団健診《開発センター》 人権教室《今別保育園》	福祉 総務
9 (金)	集団健診《浜名公民館》	福祉
15 (木)	今別町成人式《中央公民館》	教育
17 (土)	県民体育大会 (～18日)	教育
21 (水)	献血	福祉
25 (日)	郡PTA研究大会《今別中学校》	教育
26 (月)	小・中学校始業式	教育
29 (木)	今別小学校修学旅行 (～31日) 東郡中学校英語弁論大会《西平内中学校》	教育 教育
30 (金)	弘前大学フィルハーモニー管弦楽団スクールコンサート 《青森北高今別校舎》(今別中・三既中合同)	教育
9/1 (日)	第21回県民駅伝競走大会	教育
2 (月)	町・県民税第2期納期限	税務
3 (火)	今別小・知内小交流学習《今別小学校》	教育
5 (木)	芸術鑑賞教室《今別中学校》	教育

正しくごみを分別しましょう

最近、燃えないごみと資源ごみを分けずにいっしょに出していることが多く見られます。その場合は、収集出来ませんので正確に出すようにしてください。ごみ収集カレンダーを見ながら分別をお願いします。不明な点は、役場町民福祉課までご連絡ください。

《問合せ先》町民福祉課 35-3003

見守り新鮮情報 (消費生活センター)

「裁判に出す」と脅す健康食品送りつけに注意



突然知らない業者から「注文をうけた健康食品が準備できたので代引きで送る」と電話があった。注文した覚えはなかったのでびっくりして断ると、「注文を受けた時の録音もある。裁判に出してもいいんだ」など、とても強引な口調で言われ、こちらの話は全く聞いてもらえなかった。そのうち「商品はセット販売で3回分注文されているが、1回分の2万円を支払ってくればその後の契約は取り消す」と言われたので、裁判などこれ以上面倒なことに巻き込まれたくない一心で、承諾してしまった。翌日商品が届いて中身を見たが、やはり注文した覚えは全くない。返金してほしい。(70才代 男性)

ひとこと 助言

- 注文した覚えがないのに「注文されている」などと言われて健康食品を送りつけられるトラブルの中で、最近「注文した時の録音がある」「裁判に出す」などと脅す手口がみられます。
- このようなケースでは、恐怖心や関わりたくないという思いから、購入を承諾してしまうこともあります。
- 一方的に「商品を送る」などと言われても、身に覚えがなければきっぱり断りましょう。承諾していないのに商品を送りつけられたときは、代金支払いの義務はなく、受け取る必要もありません。
- 断りきれずに承諾し商品が届いてしまっても、クーリング・オフができる場合があります。
- 困ったときは、お住まいの自治体の消費生活センター等にご相談ください。

《問合せ先》

青森県消費センター (青森県民福祉プラザ) ☎017-722-3343
相談日時：平日 午前9時～午後6時
土・日・祝日 午前10時～午後4時 (年末年始を除く)
役場総務課：月～金曜日 午前8時15分～午後5時
(土・日・祝日・年末年始を除く)

6月13日に水泳教室がありました。ほくは、もぐり泳ぎは、泳ぐことはあまりできません。でも、だんだん練習していきくと、ちよつと泳げるようになっていきました。この日、ほくが上手に泳げたのが、背泳ぎのようになり泳ぐことができました。やっぱり何でもかんなればできるんだと思いましたが、6年生は、今回の水泳教室が最後の一生けん命、いろいろな泳ぎの練習をがんばりました。今度は、夏休みには海で泳ぎの練習をしたいです。



① 入江 真翔
② 大泊
③ 警察官

町の元気な子ども達
「今別小学校6年生」
①氏名 ②地区名 ③将来の夢

平成25年度 警察官B採用試験のお知らせ

この正義、真剣勝負

警察官B【男性・女性】

青森県警察本部では、警察官Bの採用試験を行います。試験日程、受験資格等は次のとおりです。

受付期間	7月29日(月)～9月6日(金)
第一次試験	9月29日(日)【青森市、八戸市、弘前市】
第一次試験合格発表	10月4日(金) 予定
第二次試験	11月上旬【青森市】
最終合格発表	11月下旬



職 種	試験区分	受 験 資 格
警察官B	男 性	昭和56年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた者。ただし、警察官Aの受験資格を有する者を除く。
	女 性	

警察官B(男性)を希望する方は、警視庁、埼玉県、千葉県、神奈川県及び静岡県の警察官を同時に受験することができます。

採用予定人員については、試験案内(申込書)を入手してご確認ください。受験手続等の詳細については、外ヶ浜警察署及び管内駐在所までお問合せください。

《問合せ先》外ヶ浜警察署 電話 22-2211
今別駐在所 電話 35-2029

竜飛崎灯台を一般公開します

- 公開日 平成25年8月3日(土)
- 時 間 午前10時から午後3時まで
- 公開内容 灯台に昇れます。ガス灯器の点灯実演
灯器の展示・写真パネル・制服試着コーナー等
- 見 学 料 無料



※天気が悪い時、風の強い日には安全のため中止する場合がありますのでご了承ください。

《問合せ先》青森海上保安部交通課 ☎017-734-2422

戸籍の窓口 (6月1日から31日までの届出分)

お悔やみ申し上げます

大 岩 福 治 (76)	二 股
中 嶋 リ ヨ (87)	今 別
西 條 總 逸 (86)	関 口
相 内 な み (93)	二 股
相 内 キ ヨ (96)	関 口

今別の姿

(平成25年6月30日現在)	
面積	125.28km ²
人口	3,163人(- 2)
男	1,479人(+ 1)
女	1,684人(- 3)
世帯数	1,546 (- 1)
()内は前月比	



掲載を希望されない方は、届出の時に町民福祉課へ申し出下さい。また、東奥日報・東奥ウェブについても同様申し出て下さい。

本格的な夏がやってきました。夕方になると、ねぶたの太鼓の音が聞こえ、子どもたちも大人も心躍る季節となりました。今年はどうなろうかと訪ねる人々もあちこちで聞かれました。先日、青森今別会におじゃましました。ふるさと今別は、対する皆さんの思いは、特に強く感じました。人口減少に歯止めのかかることのない今別町において、町外からのお客様が訪れるこの時期に積極的にふれあいて、町の良さを発信していきたいものです。(広報担当 おく)

編集後記